

2023年度京都YMCAサマーキャンプ（宿泊）

参加者のみなさまへ



目次

1、YMCA のキャンプの目的	2 ページ
2、参加者説明会 3、今後の手続きの流れ	3 ページ
4、運営組織と指導者	4 ページ
5、キャンプの1日とキャンププログラム	5 ページ
6、集合・解散日時と場所	7 ページ
7、小学生の宿泊キャンプの持ち物	10 ページ
8、幼児の宿泊キャンプの持ち物	12 ページ
9、ファミリーわくわくキャンプ	13 ページ
10、保護者の方へのお願い	16 ページ
11、キャンセルについて	17 ページ
12、ウェブサイトについて	18 ページ
個人情報保護方針について	19 ページ

1.YMCAのキャンプの目的

キャンプは、すべてのキャンパー一人ひとりの全人的な成長、聖書によって示された人格の涵養を基礎として、その時代と社会に対応しながら運営されていくものであり、青少年に対する有効な教育の手段です。そして、キャンプという生活の中で獲得されたものが人間の成長にとって大切なものを伝えていく働きとなることを願いとします。

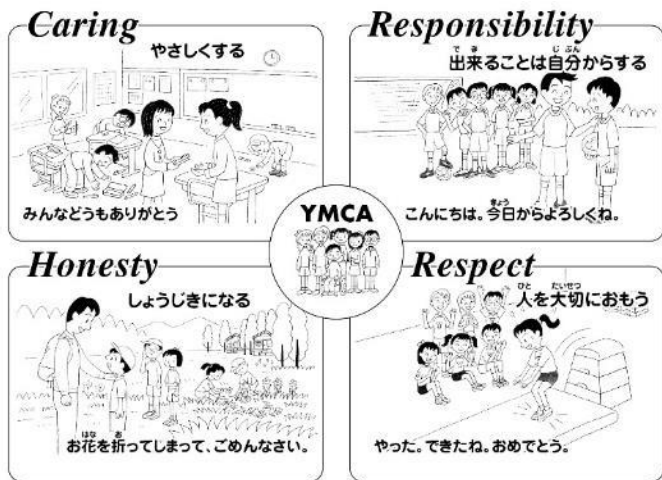
- (1) 自然生活を楽しみ、自然に適應する能力を身につける
- (2) 良い習慣を育て実践する
- (3) 健康のための知識を得て、自分の身体を守る方法を知る
- (4) 生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
- (5) 良い友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
- (6) 民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
- (7) 神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

(日本YMCAキャンプスタンダードより)

人間形成に必要とされる価値は様々ですが、YMCAは其中でも4つの価値：Caring（思いやり）、Honesty（誠実さ）、Responsibility（責任感）、Respect（尊敬心）に注目し、プログラムの中に取り入れ、子ども達に伝えていきます。

YMCAのキャンプでは、小集団に分かれてリーダーと共に生活をし、互いに協力することを体験します。プログラムを楽しみながら、異年齢の仲間と小集団で生活する中で、新たな価値観と出会い、互いを認め合いながら協力することを体験するのです。これは子ども達が共に生きることの大切さを学べる貴重な体験となります。

この体験の中で子ども達が、上記の4つの価値観を意識し実践することに意味があります。この経験を通して子ども達の人格の中にこの価値観が生涯にわたって生まれ、一人ひとりが『自分を大切にするとともに、自分以外の人も大切に生きる方を身に付けること』がYMCAの願いなのです。



2.参加説明会

ご参加される方のための説明会です。キャンプの流れや持ち物を説明させていただきます。

日時 7月8日(土) 10:00～ 7月12日(水) 11:00～

場所 京都YMCA本館内教室

※会場の部屋については、当日も館内掲示にてご案内いたします。申込不要です。

3.今後の手続きの流れ

参加費のお振込み・書類記入・ご返送 期日までに必ずお手続きをお済ませください。

参加説明会 持ち物やキャンプの流れを説明いたします。(上記説明会日程参照)
※都合が合わない場合や説明会終了後に申し込まれた場合、ご不明な点な等ございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください。
その間YMCAでは・・・ディレクターとリーダーがミーティングを行います。

調査書のチェック 健康・アレルギーチェック グループ分けなど	プログラム内容、 プログラムスケジュールの 検討・決定最終確認など	実施場所との 打ち合わせ 再度の安全確認など
--------------------------------------	---	------------------------------

2・3日前より順に電話連絡

お子様を担当するリーダーよりお電話いたします。

- ・保護者の方へ、持ち物の確認、体調の確認
- ・お子様とお話をさせていただきます。

＊小豆島では事前の電話連絡は行いません。

キャンプ出発

集合場所へは時間に遅れないようにお越しください。
必要な方は担当のリーダーにお薬をお預けください。

キャンプ中

キャンプの様子を、ウェブサイトでご覧いただけます。

[アドレス] <http://kyotoymca.or.jp/goc>

※ お子様のお写真の掲載に、ご承諾くださいますようお願い致します。

なお、掲載について支障のある方は事前にお申し出ください。

キャンプ解散

報告書到着

キャンプ中に撮影した写真をお買い求めいただけます。

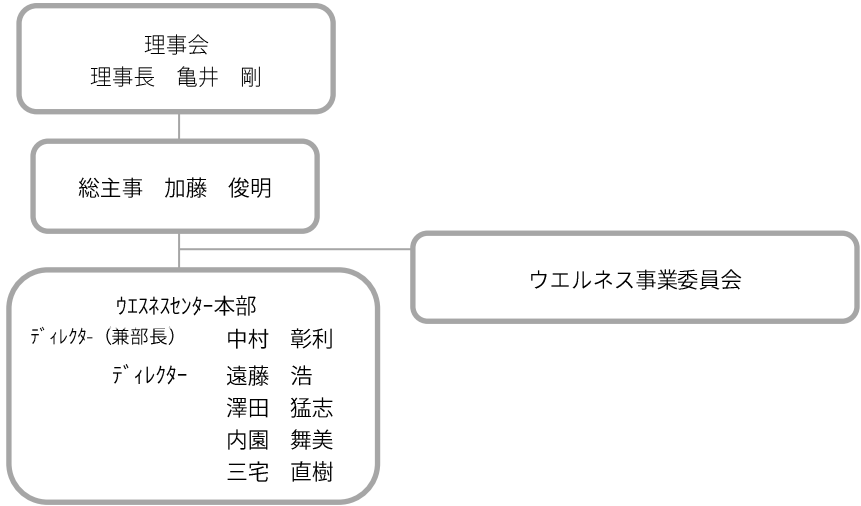
詳しいご案内は報告書に同封いたします。

写真販売

写真販売実施期間をご確認いただき、期間内にインターネットにてお申込みください。



4.運営組織と指導者



上図運営組織の管理指導の下、それぞれのキャンプにディレクターが配置されています。ディレクターは経験あるYMCAスタッフが責任をもって担当します。キャンプにはディレクターの指導の下、子ども達と全生活を共にするグループリーダーとプログラムを担当するプログラムリーダーがいます。いずれも事前に理論、実技、実習のトレーニングを十分に受けた大学生ボランティアがその任にあたります。

その他にキャンプ場には運営管理を担うスタッフが、常時駐在しています。これらディレクター、グループリーダー、プログラムリーダー、管理スタッフが事前に（キャンプ毎）打ち合わせを行い、キャンプを運営しています。

YMCA キャンプリーダー トレーニングとは

- 4月 (面接) 担当ディレクターの面接を受け、子どもとの触れ合いに喜びと情熱を燃やす若者が、リーダーとして登録されます。
- 5～6月 (救急法) 事故が発生しないようにプログラムを吟味することがリーダーの第一の使命です。しかし、万々に備えての知識と技術の習得も大切な使命です。
(理論) YMCA キャンプは教育キャンプです。理論的な裏付けが欠かせません。各分野の第一人者による講義が2週間に渡って実施されます。
- 7月 (実技) いよいよキャンプ場でのトレーニングです。本番を目前にして意気が上がります。キャンプを遂行するために必要なスキルを体得するとともにリーダー同士の絆も深まっていきます。

5. キャンプの1日とキャンププログラム

Y M C Aのキャンププログラムといえば水遊びやカヌー、ハイキングなどと思われがちです。しかし本当に私達が大切にしていることは「キャンプ生活そのもの」です。

Y M C Aのキャンプでは子ども達を6～10人のグループに分け、グループには1人のリーダーが24時間行動を共にします。子ども達はグループの中で友達と生活を共にし、様々なことを学びます。共同生活をする中で自己を主張し、他者を受け入れ、仲間やリーダーに助けられながら体験をし、自分と他者の大切さを知るのです。子ども達は楽しい水遊びや、ハイキングなどとともに、友達やリーダーといっしょに「生活する」ことの楽しさ、工夫や協力、発見の楽しさを学びます。

水遊びやハイキングなどはキャンプ生活のひとつのバリエーションです。子ども達が生活を楽しむ興味を広げる意味で、意欲的に参加できるキャンプのプログラムを準備しています。

また、Y M C Aの小学生以上のキャンプでは、お友達やごきょうだいと一緒にご参加の場合でも、あえてグループを分けています。そうすることにより、どの子ども達も友達作りからキャンプを始めることができるからです。

Y M C Aではそのような生活としてのプログラムを多彩に用意し、経験豊かなディレクターと、トレーニングを充分受け、子どもへの愛情をいっぱいを持ったリーダーが、子ども達を指導します。

キャンプモデルケース

(2泊3日の中日をモデルにしています。)

*幼児のキャンプではお昼の休憩をゆったりととり、夜も早めに就寝します。

*子ども達の年齢や天候などによってプログラム内容や時間は変更しています。

6:30	起床
7:00	清掃
7:30	朝食
10:00	午前のプログラム
12:00	昼食 休憩タイム
14:00	午後のプログラム
16:00	おやつ シャワー
18:00	夕食
19:30	ナイトプログラム
21:00	就寝

家庭から離れてのキャンプ生活では、慣れないことがたくさん。キャンプでは掃除・お祈り・シーツ運びなどをグループで助け合う経験から、自分自身や仲間に目を向け、気づき行動することがお子様を一回りも二回りも成長させます。



6.集合・解散日時と場所

■宿泊キャンプ

プログラム名	集合日時	解散日時	集合解散場所
アクティブマリン	8/1 (火) 6:40	8/6 (日) 19:40	京都駅八条口 J R東改札口前
いかだで大冒険 セイラーズ	8/22 (火) 9:00	8/24 (木) 17:00	京都駅八条口 J R東改札口前 もしくは※ 京都駅八条口南側 サツクガ-テン降り口付 近
エンジョイレイク	8/16 (水) 9:00	8/18 (金) 17:00	
すずかぜ	8/16 (水) 9:00	8/18 (金) 17:00	
みどりの山あいワクワク	8/2 (水) 9:00	8/4 (金) 17:00	
川のせせらぎキラキラ	8/7 (月) 9:00	8/10 (木) 17:00	
こもれび	8/21 (月) 9:00	8/22 (火) 17:00	
うみほし大自然満喫	8/4 (金) 9:00	8/6 (日) 17:00	
小豆島 (余島) 冒険	8/16 (水) 6:30	8/19 (土) 16:45	京都駅八条口 J R東改札口前
富士の大自然満喫	8/6 (日) 8:30	8/9 (水) 18:00	
ファミリーわくわく	8/11 (金) 17:00	8/13 (日) 15:00	京都YMCA リトリート センター

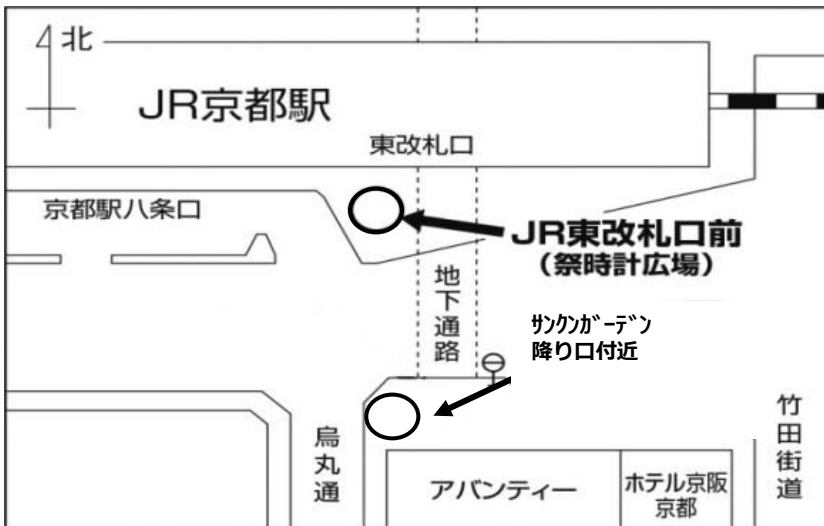
※集合解散場所は参加人数により決定いたします。どちらになるかはリーダーによる電話連絡 (3ページ参照) の際にお伝えさせていただきます。

集合・解散場所の詳細地図については、次ページをご覧ください。

集合・解散場所等の詳細

- ① 集合時間に遅れないように、余裕をもって集合場所にお越しください。
(リーダーは集合時間の30分前より集合場所に待機しています。)
- ② トイレは集合する前にすませておいてください。(貸切バスにはございません。)
- ③ バス酔いの原因にもなりますので、体調を整えるとともに出発日は必ず朝食を摂ってきてください。
*心配な方は酔い止め薬をご用意ください。
- ④ 解散時間は交通事情により多少遅延することがあります。予めご了承ください。

- ・ 京都駅八条口 J R 東改札口前
- ・ 京都駅八条口南側サツマガ-デン降り口付近



京都YMCAリトリートセンター案内図（自動車）

■バス・車をご利用の場合

京滋バイパス利用（京都方面から） 国道1号線久御山、24号線宇治西、宇治東方面より京滋バイパスに入り、宇治トンネルを抜け、笠取I・Cを出る。自動車料金所を過ぎてから右折。川沿いに下って1分足らずで右手にリトリートセンター入り口。

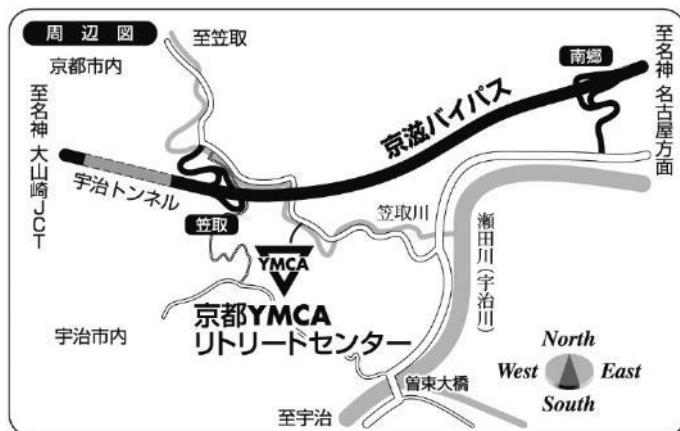
京滋バイパス利用（滋賀方面から） 京滋バイパスを南郷I・Cで出る。（笠取I・Cは滋賀方面から出られないので要注意）瀬田川に沿って南下。「笠取I・C 入口」の表示のある笠取出口で右折。1分でリトリートセンター入り口。

■電車による交通の場合

JR 宇治、JR 黄檗、京阪黄檗、京阪宇治よりタクシーで約15分（要バイパス通行料）

京阪石山駅よりタクシーで約20分

京都YMCAリトリートセンター案内図（自動車）



7.小学生の宿泊キャンプの持ち物

おうちの人といっしょに用意しよう！

★持ち物には名まえをかいておこう。（名前があれば紛失の際お探しできます）

★持ち物はできるだけじぶんで用意しよう！

（間違えてお友達の服を持って帰ってしまった！などの取り違えを無くするためご協力ください）

幼児キャンプは12ページ、ファミリーキャンプは14ページをご覧ください。



№	品名	備考
1	弁当	初日昼食用です。夏季ですのでメニューに注意してください。お弁当箱は食事後に洗い、持ち帰ります。
2	水とう	初日昼食用です。お茶を入れてきてください。キャンプ場には給茶の設備があります。
3	雨具	折りたたみ傘とカッパ（ポンチョでも可）
4	ぼうし	つばの広いものをご用意ください。サンバイザーは不可。
5	ビニールぶくろ	バス酔いの時や洗濯物などを入れるために使います。10～20 Lの袋を各5～6枚ずつ
6	ハンカチ・ティッシュ	ハンカチは日数分
7	ひっき用具	鉛筆と消しゴム。
8	ナップサック	体操服入れのような袋。キャンプ場で行動するための必需品を入れます。往復の車内では必需品（1～7）を入れ、身近におきます。
9	うんどうぐつ	集合時に履いてきてください。
10	半そでシャツ	泊数+2枚をご用意ください。
11	短パン	暑い時間帯の活動には短パンが快適です。
12	下着のかえ	泊数分をご用意ください。
13	長そでのシャツ	夜間の虫刺され防止やアウトドアクッキング時の火傷防止、防寒着として使います。前開きのシャツが好ましいですが、Tシャツも可。（綿素材）

14	長ズボン	スウェットやジーンズなどのゆったりとはけるもの。(綿素材)
15	くつ下のかえ	泊数分ご用意ください。
16	水着	動きやすいものをご用意ください。
17	軍手(綿100%)	手の大きさに合ったサイズをご用意ください。(YMCAでも販売しています。)
18	ビーチサンダル	はきなれたもの クロックスないしは類似製品も可
19	タオル	バスタオル(1枚・シャワー後に体を拭く用) タオル(日数分・汗拭き用)
20	ねまき	
21	洗面具	歯みがきセット、ブラシやくし。
22	日やけ止めクリーム	必要な方はお持ちください。
23	虫よけグッズ	必要な方はお持ちください。
24	お薬	酔い止め薬や常薬など必要な薬はご持参ください。 救急用品はYMCAで用意しています。
25	かい中電灯	電池の残量を確認してお持ちください。片手で持つことができるサイズのもの。
26	コップ	割れにくい材質のもの。お茶を飲む時、うがいの時に使います。水筒のコップは不可。

その他キャンプ別に必要なもの

アクティブマリン	
ビニールバッグ	ビニールの袋。カヌーで移動するときに身の回りのものを入れます。 プール用バッグなど。
アクアシューズ	クロックスないしは類似製品も可

みどりの山あいワクワク・川のせせらぎキラキラ	
川あそび用のくつ下	くるぶしが隠れる長さのもの。(泊数分)
アクアシューズ	クロックスないしは類似製品も可

うみほし大冒険満喫	
アクアシューズ	クロックスないしは類似製品も可

※注 意

- 前述の表にしたがい、できるだけ参加者自身が荷物をつめてください。
- 荷物は一つのリュックサックにまとめてください。
- キャンプ生活に不要なものは持って来ないでください。(例：貴重品、携帯電話、ゲーム、マンガ、カメラ等)
- 不要な現金は持って来ないでください。●おやつは不要です。
- キャンプの忘れ物は10月末までYMCAで保管いたしますが、それ以後は処分いたします。

8. 幼児の宿泊キャンプの持ち物

★持ち物には名前をかいてください。（名前があればお探しできます）

★持ち物はできるだけお子様と一緒に用意してください。

（間違えてお友達の服を持って帰ってしまった！などの取り違えを無くするためご協力ください）

★1～★5について

キャンプ中、スムーズに準備・片付け・荷物の整理ができるよう、幼児のキャンプでは衣類の袋分けをしています。★1～★5については、それぞれ袋に分けて準備していただき、お子様にも分かるよう番号を記入し、大きなリュックに入れてください。

№	品名	備考
1	弁当	キャンプ初日の昼食用です。夏季ですので、メニューに注意してください。 食事後のプログラムとして、お子様自身がお弁当箱を洗いますので、使い捨て容器はお避けください。
2	水筒	初日昼食用、帰路のバス車内用です。お茶を入れてきてください。 ※キャンプ場には給茶の設備がございます。
3	ハンカチ・ティッシュ	ハンカチは日数分
4	筆記用具	鉛筆と消しゴム。
5	雨具	カッパ（ポンチョでも可）
6	ナップサック	体操服入れのような袋。（№1～5）の荷物を入れてください。
7	軍手 (綿100%)	手の大きさに合ったサイズをご用意ください。 (YMCAでも販売しています。)
8	日焼け止め クリーム	必要な方はお持ちください。
9	虫よけグッズ	必要な方はお持ちください。どのようなタイプでも結構です。
10	ビニール袋	汚れたり濡れたりした衣服を入れる用途以外にも、プログラム中に見つけたものを入れる用途にも使用します。 10～20Lの袋を各2～4枚ずつ。小さな袋数枚。
11	お薬	酔い止め薬や常用薬など必要な薬をご持参ください。 救急薬品はYMCAで用意しています。
12	洗面具	歯みがきセット、ブラシやくし。
13	懐中電灯	電池を確かめてお持ちください。片手で持てるサイズ、お子様自身が扱えるもの。
14	コップ	割れにくい材質のもの。お茶を飲む時、うがいの時に使います。 水筒のコップは不可。
15	日除帽子	つばの広いものをご用意ください。サンバイザーは不可。
16	運動靴	集合時に履いてきてください。
17	ビーチサンダル	
18	アクアシューズ	川遊びの時に履きます。濡れてもよければ運動靴でも結構です。
19	タオル	汗拭き用（日数分）

袋分けしていただきたい持ち物

★1	川遊びセット	バスタオル・水着・Tシャツ（ラッシュガードなどでも可）・靴下（くるぶしが隠れる長さ）
★2	着替え	泊数分（下着・靴下・半袖Tシャツ・半ズボン）1日毎にセットしてください。お風呂用タオル（1枚で結構です）
★3	予備の服一式	下着・靴下・半袖Tシャツ・半ズボン
★4	長袖、長ズボン	アウトドアクッキングやキャンプファイヤー時に着用します。
★5	ねまき	就寝用です。

（注 意）

- 前述の表にしたがいできるだけ参加者自身が荷物をつめてください。
- 荷物は一つのリュックサックにまとめてください。
- キャンプ活動に不要なものは持って来ないでください。（例：貴重品、携帯電話、ゲーム、マンガ、カメラ等）
- 不要な現金は持って来ないでください。
- おやつは不要です。
- キャンプの忘れ物は10月末までYMCAで保管いたしますが、それ以後は処分いたします。

9.ファミリーわくわくキャンプ

○キャンプでの生活

基本にご家族で行動していただきます。お子様のケアも基本的にはご家族でお願いします。ただし、大人だけの時間や、プログラムとして子ども達がリーダーとともにご家族と別に行動する時間もございます。その場合は、リーダーと一緒に行動いたします。

○生活スペース

家族で1室をご利用いただきます。どの部屋になるかは、YMCAにお任せください。

宿泊キャンプの2泊目は、ご希望のご家族はテントでの宿泊もしていただけます。テントがしんどくなられた時は、いつでもキャビンにお帰りいただけます。テントでの宿泊希望の方は事前にお知らせください。

○プログラム活動

全体で行うプログラムには是非積極的にご参加ください。ただし体調や、お子様の様子によっては無理にご参加いただかなくても結構です。

○静かな活動

朝の集いや夕べの集い、礼拝の時間をもつなどして静かに過ごすことも大切にします。

○他のファミリーと

家族や参加をしている仲間の家族、リーダー達と語り合う時間を大切にしたいと思います。

どうぞたくさんのご家族と親しく交わってください。

※夕食は18:30からです。夜のプログラムは19:30頃から始まります。夕食をお取り置きしておくことは可能ですので、間に合わない場合は、当日でも結構です必ずご連絡ください。

○プログラム計画

- ・ キャンプファイヤー やっぱりキャンプの定番！
- ・ アウトドアクッキング デイナーを素敵に作りましょう！
- ・ 川遊び 家族で川遊びを楽しみましょう！水てっぽう等の遊び道具を持ち込んでいただいても結構です。
- ・ 今年の目玉は「草木染」！（予定）
- ・ 家族でチョイスの時間 焼き板クラフト、など

	1日目	2日目	3日目
午前		全体アクティビティ	家族でチョイスの時間
昼過ぎ		川で水遊び	家族でチョイスの時間
夕方	集合 こんにちは	アウトドアクッキング	解散
夜	はじめまして！交流会	キャンプファイヤー	

※子ども達の就寝後は、大人の交流会を予定しています。

ファミリーキャンプの持ち物

№	品名	備考
1	着替え	日中の活動着 半袖、短パン等。泊数+2枚
2	下着・靴下の替え	お子様の年齢に合わせてご用意ください。
3	長袖のシャツ、 長ズボン (綿素材)	朝晩は冷え込みますし、夜間の虫刺され防止のためにも必須。 また、アウトドアクッキング時の火傷防止としても使います。 前開きのシャツが好ましいですが、Tシャツも可。
4	運動靴	当日の履物として。
5	水着	動きやすいものをご用意ください。
6	軍手 (綿100%)	手の大きさに合ったサイズをご用意ください。 (YMCAでも販売しています。)
7	ビーチサンダル or アクアシューズ	はきなれたもの クロックスないしは類似製品も可
8	日除帽子	熱中症予防の為、つばの広いハット型の方が良いです。 サンバイザー不可。
9	雨具	傘またはカッパ
10	タオル	バスタオルと普通のタオル
11	ねまき	
12	エプロン	

13	洗面用具	歯みがきセット、ブラシやくし。
14	虫よけグッズ	必要な方はお持ちください。
15	日焼け止め	必要な方はお持ちください。
16	ビニール袋	数枚
17	ハンカチ・ティッシュ	
18	常備薬	救急用の薬はキャンプ場に備えてあります。
19	懐中電灯	電池の残量を確認してお持ちください。片手で持つことができるサイズのもの。
20	筆記用具	
21	健康保険証	提出の必要はありませんが、各家庭で持参ください。

以下のものはキャンプ場でご用意していますが、ご自分の物をお持ちいただいても結構です。

№	品名	備考
1	テント	キャンプ場でも 7 人用・9 人用のテントをご用意できます。事前申込制
2	照明器具	
3	寝具・シュラフ	キャビンには敷き布団・毛布を備え付けてあります。テント泊では毛布を使って宿泊します。
4	ダッチオーブン	
5	その他	キャンプを楽しく過ごせるこだわり用具

※キャンプ場では原則的にアルコールはお断りしています。食事の際も飲酒はできません。

ただし、夜の大人の交流時間はその限りではありません。

※キャンプ場内は全面的に禁煙となっております。ご協力ください。

10.保護者の皆様へのお願い

健康保険証の写しのご提出を任意でお願いしております。

●キャンプ中に医療機関を受診した場合の費用は、原則的に健康保険を使用しての自己負担となります（YMCAが立て替えて支払いいたします）。健康保険証の写しがない場合は、医療機関は無保険診療となり、後日の健康保険適用での診療費差額請求などの手続きが発生します。なお、保険証の写しを医療機関に提出しても無保険扱いとなる医療機関がございます。予めご了承ください。

●健康保険証の写しは、重要な個人情報としてYMCAの個人情報管理規定に基づいて厳重に管理致します。なお、ご提出は強制ではありません。

2) 原則として、雨天でもプログラムを実施いたします。台風接近や災害などによりプログラムを中止する場合は、YMCAよりご連絡いたします。

3) アレルギー等で食事内容の変更が必要な方は事前にご相談ください。

4) 事前の健康管理はご家庭でお願いいたします。

●健康診断書の提出は必要ありませんが、健康には充分留意しておいてください。

●下記の方は水あそびができない場合があります。

該当する方はその旨を必ず調査書かアンケートにご記入ください。

次の人は水泳ができない場合があります。

- A. ツベルクリン反応自然陽転1年以内の人 B. 結核既往者、ろく膜炎の人 C. 心臓、腎臓に疾患のある人
D. 貧血、めまいを起こしやすい人 E. 目、耳、皮膚に病気のある人 F. 糖尿病、川崎病、高血圧症、低血圧症の人
G. てんかん体質や卒倒症の体質の人

※いずれの場合も、医師に相談してください。

また、これ以外の場合でも医師より運動を禁じられている人は泳げません。

●出発日まで規則正しい生活をし、身体的にも精神的にも十分な準備をしてください。

●数日のあいだ下痢が続いている場合や感染の可能性のある症状がある場合は、必ず医師の診断を受けてから参加してください。

【出発前日】

●前夜は早く寝て睡眠を充分とってください。

●荷物を準備し、当日の朝あわてることのないようにしてください。

【出発日】

●朝食はできるだけ早めに摂り、時間にゆとりを持って集合場所にお越しください。

- ご集合前にトイレを済ませてください。
- 健康状態をチェックしていただき、必ず検温を行ってください。
※37℃以上の発熱や風邪の症状がある場合は、ご参加をお控えいただくようお願い致します。
- デイキャンプは、お家に帰ったら翌日の準備をし、早めに就寝して翌日に備えてください。

5) 動機づけをしてあげてください。

参加しようとするキャンプについての保護者の一言が、お子様のやる気を決めます。温かい励ましで送りだしてあげてください。またキャンプ参加時まで計画的に生活してください。ゆとりと自信につながります。子ども達は、役割や目標を持ちながらグループの中で協力し活動しています。緊急の場合を除き、キャンプ中のお子様への電話はご遠慮いただくようお願いします。

6) Y M C Aでは、すべての子ども達が初めての出会いからキャンプを始めるようにしています。小学生以上のキャンプでは、お友達やごきょうだいと一緒にご参加の場合も、あえてグループを分けております。ご了承ください。

11. キャンセルについて

プログラムの参加をキャンセルされる場合は、専用フォームよりお知らせください。

回答フォームの送信日時が営業時間外の場合、翌営業日の受付となります。

ご注意ください。（営業時間 月～土 9：00～19：00 日祝除く）



URL : <https://forms.gle/bHGEBF1T2yNCLcHc8>

参加キャンプ変更の場合

●キャンプお申込み後、参加キャンプを変更される場合は以下の流れになります。

- ①参加キャンプのキャンセル（キャンセル規定に則ります）
- ②変更されたいキャンプへのお申込み

■キャンセル手数料について

取消の場合

●お申込み後、参加をキャンセルされた場合は、いかなる理由であっても下記の費用を取り消し料として頂戴します。

- イ プログラム開始日の前日から起算してさかのぼって二十日目（日帰りのプログラムにあたっては十日目）に当たる日以降に解除する場合（口からホまでに掲げる場合を除く。）
..参加費の 20%

- ロ プログラム開始日の前日から起算してさかのぼって七日目に当たる日以降に解除する場合（ハからホまでに掲げる場合を除く。） ...参加費の 30%
- ハ プログラム開始日の前日に解除する場合 ...参加費の 40%
- ニ プログラム開始当日に解除する場合（ホに掲げる場合を除く。） ...参加費の 50%
- ホ プログラム開始後の解除又は無連絡不参加の場合 ...参加費の 100%

※日・祝日は、受付業務を行っておりませんのでご注意ください。

■払い戻し期日について

現金での返金（現金・振込で費用を納入の方）

毎月20日までのキャンセル分を、翌月15日よりウエルネスセンター窓口（6階）にて返金いたします。

*認め印をお持ちください

振込での返金（現金・振込で費用を納入の方）

毎月20日までのキャンセル分を、翌月15日以降にご指定の口座に振込手数料¥440を差し引いた額を送金いたします。

*ご指定の口座の詳細（銀行名・支店名・口座種別・口座番号・ご名義（カタカナ）をキャンセルフォームにてお知らせください。

クレジットカードでの返金（クレジットカードで費用を納入の方）

キャンセル日より一週間後の営業日よりウエルネスセンター窓口（6階）にて返金手続きいたします。 *ご使用になったクレジットカード・お客様控えが必要です。

*振込予定日が土日祝日にあたる場合は前日になります。

12. ウェブサイトについて

キャンプの様子は、ホームページでご覧いただけます。

[アドレス] <http://kyotoymca.or.jp/goc/>



※ お子様のお写真を掲載させていただくことを、ご承諾くださいますようお願い致します。また、掲載について支障のある方は事前にお申し出ください。

個人情報保護方針について

京都Y M C Aでは、皆様から頂いた情報を下記規程にもとづき厳重に管理致します。

京都Y M C Aでは、個人情報が個人の人格尊重のもとに慎重に取り扱われるべきものであるとの自覚に基づき、個人情報の適切な保護に務めます。個人情報の取り扱いにつきましては、以下のルールに従います。

また、この方針は、公益財団法人京都Y M C A、学校法人京都Y M C A学園の京都Y M C A組織全体の方針と致します。

- 1 京都Y M C Aは、個人情報保護に関する「個人情報保護規程」を定め、関係する法令等を遵守します。
- 2 京都Y M C Aは、取得した個人情報について適切な安全措置を講じることにより、個人情報の漏洩、紛失、毀損または個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。
- 3 京都Y M C Aは、無断で個人情報を集めることはいたしません。皆様に対して、利用目的をあらかじめ明らかにした上で個人情報の提供をお願いしております。
- 4 個人情報利用の目的
 - ・ 事業実施上の資料、連絡、募集の告知、機関誌の送付
 - ・ 京都Y M C A主催事業、京都Y M C A関係団体主催事業の告知
- 5 皆様の個人情報を、取り扱いに関する安全管理措置契約をあらかじめ締結した委託先以外の第3者に、ご本人の承諾なしに提供することはいたしません。
- 6 個人情報の開示、訂正、利用停止などをご希望の場合は、誠意をもって応じます。
- 7 京都Y M C A個人情報保護方針及び個人情報保護規程等は、関係法令の改廃や情勢の変化により、適宜変更します。

個人情報に関するお問い合わせ

個人情報の取扱いに関するご要望お問い合わせは、下記までお願い致します。

京都Y M C A 本部事務局
604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町
TEL(075)231-4388 FAX(075)251-0970
E-mail:kyoto@ymcajapan.org

旅行企画・実施

公益財団法人 京都YMCA

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入ル中之町2

京都YMCA ウェルネスセンター内

(京都府知事登録旅行業第2-620号)

一般社団法人全国旅行業協会正会員

●担当者の説明に不明な点は、旅行業務取扱管理者にご質問ください。

旅行業務取扱管理者：中村 彰利

●個人情報について●

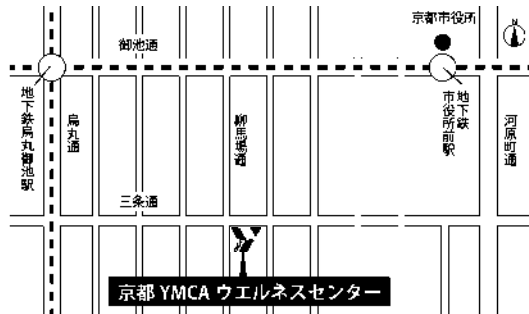
京都YMCAでは、皆様からいただいた情報を別途規程にもとづき厳重に管理致します。

キャンプの情報はホームページからでもご覧いただけます。

キャンプの写真などカラーで見ることができます。

ホームページ <http://kyotoymca.or.jp>

Email campmoushikomi@kyotoymca.org



・地下鉄烏丸御池駅下車徒歩5分 ・地下鉄東西線市役所前駅下車徒歩5分

キャンプのお問い合わせは TEL (075) 255-4709